

## §1 ウッドバッジ研修所について

第1日 10:00～11:00 (60分) 担当: 郡司 美津江

### 目 標

参加者は、このセッション終了時に次のことが達成できる。

1. 隊長の役務と責務について知る。
2. WB研修所の目的と日程について理解する。
3. WB研修所の運営方法について理解する。

### 指導上のねらい

1. 隊長の役割と責務、任務 WB研修所を果たす上で必要とされる知識、技能について具体的に知らせる。
2. WB研修所で取り扱う内容と取り扱わない内容について理解させる。
3. WB研修所の学習方法と進め方について理解させ、研修意欲を持たせる。



### 訓練目標を達成するための留意点


- (1) 研修における学習効果を高めるために、このセッションで研修意欲を引き出すよう留意して進める。
- (2) 当該研修所の進め方の基本となるセッションであるため所長が担当する。

### 準備品(資材・資料)

- ・ 日本連盟規定集
- ・ WB研修所の日程表

### セッションの展開

時間	
10:00	1. 導入・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (15分) ・アイスブレイキング
10:15	・所員の紹介 (持ち時間1分以内で自己紹介) 
	2. 展開  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (40分)
	(1) 隊長の役割と責務について <b>規程集 P46～</b> <b>リーダーハンドブック 8章</b>
	1. 隊長の役割は、隊の活動に係るすべてについて責任をもつことである。 隊長は隊が機能するため一つのチームとして隊指導者と互いに協力してスカウトたちの活動を支えていく。
	2. スカウトが成長していけるように活動の中で様々な機会を提供していく責務がある。
	3. 隊長の任務を果たすための知識と技能については、茨城県連盟では各定型外訓練などによって得ることができる。
	(2) 研修所の目的と目標、セッションの組み立てについて
	1、目的と目標の説明 スカウトコースの目的は「参加者がボーイスカウト <b>指導者としての責務</b> を果たすことが出来るように、スカウト教育に関する基本的な内容を習得することを目的とする」である。 スカウトコースの目標は

11:55	<p>①隊長の役割と責務を理解する。</p> <p>②スカウト活動の基本的な知識、技能について修得する。</p> <p>③スカウト活動の基本的な実施展開について理解する。</p> <p>2、研修所で取り扱うものと取り扱わないもの</p> <p>①ボーイスカウトの隊指導者が身につけるべき基本的で且つ共通な内容を展開する。ボーイスカウトコースを基本にしながら、すべての部門の指導者が共通して理解すべき内容で行う。</p> <p>課程別研修で行う内容は行わない。</p> <p>②セッションの組み立て</p> <p>セッションの組み立ては日程表による。設営や食事もセッションに含まれる。</p> <p>3、研修所の運営方法について</p> <p>①スカウトコースとしての研修と部門の取り扱いについて</p> <p>ボーイ部門での流れを基本として展開し、それを知ってもらい、実際に体感してもらい隊運営の流れを理解してもらう。</p> <p>②学習と実習について</p> <p>講義だけでなくすべての野外生活においてもセッションと位置付ける。</p> <p>自ら積極的に参加する。</p> <p>③所員の編成と役割について</p> <p>研修隊を編成し、隊長、副長、上級班長を所員で運営する。</p> <p>各班に班担当（キャプテン）をおき、班員の支援を行う。</p> <p>④研修所におけるキャンプ生活と点検について</p> <p>スカウトキャンプとは、スカウト教育を効果的に行う場であり一つの方法である。教育と言う明確な目的をもっている。</p> <p>点検は教育方法の一つである。キャンプの基準、安全・衛生を確保し健康の維持、生活指導と進歩と向上心を励ますために行う。</p> <p>⑤基本動作について</p> <p>セッション2で行う。スマートネスを意識する。</p> <p> 3、まとめ</p>
-------	---